

【特集／新春恒例「年男座談会」】

己亥の年、経営ビジョンを語る

【組織活性委員会】

「Adobeテクニカルセミナー 2019年 冬の陣」開催



【大阪青年印刷人協議会】

「KICK OFF CONVENTION 2019」開催

ホームページ随時更新中!

 **大阪府印刷工業組合**
<http://osaka-pia.or.jp/>



大阪製ブランド
2017年度 認証製品 (地場・伝統技術部門)
堀田カーペット株式会社 作
「(FISHERMAN'S) COURT」

3 2019

プリオ「大阪の印刷」3月号

2019年(平成31年)3月1日発行
第65巻 第3号 通巻第726号

発行所／大阪府印刷工業組合
大阪府東淀川区中野町4-4-2

発行人／作道孝行

電話06-6353-6000

定価300円(税別)

OSPグループの このような取り組みご存知ですか

私たちの様々な取り組みをご紹介します。

ビジネス情報

OSP TOP NEWS

お客さまに役立つ、新製品などのあらゆる情報をわかりやすく特集!
情報誌として定期的に発行しております。



お客さまに役立つ情報をご紹介します!!

最新号をはじめ、これまで発行したすべてのバックナンバー*をWEBからご覧いただけます!

OSP TOP NEWS

検索

*2019年1月現在、387号まで発行

OSPグループの使命、それは期待を超えること。



株式会社OSPホールディングス 大阪シーリング印刷株式会社 OSPアドバンス株式会社 OSPマシナリー株式会社

株式会社OSPトレーディング OSP富士包装株式会社 OSPゴールドシー株式会社

Primark America Corporation 大阪希琳閣印刷(苏州)有限公司 OSP (THAILAND) CO.,LTD. OSP LABEL (THAILAND) CO.,LTD.

OSP CEBU CORPORATION

組合委員の皆様にもゴルフが趣味である方が多いですが、昔からマージャンは寿命を10年縮めるが、ゴルフをやれば10年長生きできるといいます。中年からの健康維持にはゴルフは適当なスポーツです。練習頻度や運動神経にもよりますが、始めた年齢の半分のハンディにまでなれると思います。しかし、あまりハンディを上げ過ぎると銀行が金を貸してくれない(笑)。そしてゴルフは毎回スコアを付けます。数字とにらめっこです。数字と対決して何とかハンディを上げようと努力する。ゴルフがワンラウンドごとに白黒つけるように、会社経営も半期とか1年で決算を行い黒字か赤字のケジメをつけます。数字こそ商売人の言葉であり、何でも計量化する、数字で表すことが大事だと考えます。



ゴルフと経営

大阪府印刷工業組合
 常務理事 家田 裕光

企業の成長原理は、「会社の発展と従業員の幸福とが一致するように、経営の許す限りの最大の刺激を与え続けること」だと確信します。会社の経営はズバリ「ソバ」と人間関係」につきまします。アメリカの実業家で58四半期連続増益のハロルド・ジェニーンをご存知でしょうか？この男の格言は「経営することは何かを成し遂げること」「達成すると誓ったことは成し遂げなくてはならぬ」というものです。事業経営は予定でなくて結果であり、理論でなくて実務です。経営者とは自分で決断し目標とやるべきことを明言し失敗のリスクを100%背負う人のことだと思えます。まもなく気持ちよいゴルフシーズン到来です。新年度もゴルフに会社経営にと頑張ってくださいませ！

CONTENTS

- 2 【特集】年男座談会
- 8 【組織活性委員会】
「Adobe テクニカルセミナー 2019年 冬の陣」開催
- 10 【大青協】「KICK OFF CONVENTION 2019」開催
- 12 【DNA(大青協ネクストアドバンス)】
- 14 【人材人財】ウチのイチ押し君
- 15 【交流サービス委員会】DTP作業技能検定 実技試験 実施
- 16 【支部長会】
- 18 【支部だより】
- 25 【技術情報】(公社)日本印刷技術協会(JAGAT)
- 26 【好きこそモノの上手なれ(趣味人日記)】
- 28 【PRI・O グルメレポート】
- 30 【EVENT】(株)モトヤ
- 31 【富士会】富士精版印刷(株)主催の会合開催
- 32 【連載】知ってはりまっか大阪

記事・取材協力:(公社)日本印刷技術協会(JAGAT)
 デザイン・制作:(有)ティーズ/校正:富士精版印刷(株)/印刷:国際印刷工業(株)

今月号の表紙

大阪製ブランド<シリーズ2>
 「(FISHERMAN'S) COURT」
 堀田カーペット株式会社 / 和泉市 作

「COURT」は、丈夫さと確かな品質で、5つ星ホテルや官公庁からも信頼を得てきた堀田カーペットのウールラグブランド。その第1弾、(FISHERMAN'S)COURTは、英国の漁師さんの縄編みセーターをモチーフにした立体感のある美しいデザインのラグです。独特のハリとコシを持つ英国産ウールを用いており、弾力性に富んだふかふかした感触が魅力。また、汚れや水分に強く、夏はサラッと冬はポカポカ。年中快適な床生活が味わえます。

今月号の用紙

シルバーダイヤDRY
 (塗工紙・104.7g/m² A/Y (57.5)) (表紙・本文とも)

シルバーダイヤDRYの特徴は、「乾燥性」「耐摩擦性」「印刷再現性」が高いこと。これら3つのメリットが、作業効率と顧客満足度を向上させる、プロに喜んでいただける印刷用紙です。

用紙提供:日本製紙(株)
 関西営業支社 印刷用紙グループ TEL.06-6363-7184

多言語ユニバーサル情報配信ツール

MC Catalog+


エムシー カタログ プラス





多言語に対応した デジタルブックを簡単に作成 手軽に配信・快適に閲覧


あらゆる紙媒体をデジタル化し、スマートフォンやタブレット端末に手軽に配信。さまざまなシーンにおいて、時間・場所・言語にとらわれず、情報発信から閲覧環境まで、ワンストップで最適な環境を提供いたします。


快適なユーザ体験をもたらす
多彩で豊富な機能を搭載



 テキストウィンドウ表示



 自動音声合成機能


 SNS連携機能


 ログ解析機能


 配信エリア指定


 本文検索機能


 高性能翻訳エンジン



根間 大輔氏

**「後継ぎ」としての
それぞれの覚悟**

木原 今年は1983年生まれ、1971年生まれの2世代にわたる方々をお迎えし、次世代を担う若手経営者として、自社の経営ビジョンを語っていただこうと思います。

なお、今回は進行役を仰せつかった私も「年男」ということで、座談会に参加させていただきま

さす。

それではまず、根間さんから簡単な自己紹介をお願いします。

根間 はじめまして。大阪印刷会館のある都島区中野町で印刷業を営む根間印刷の代表取締役・根間大輔です。

私が当社に入社したのは1995年。大学を卒業後、東京都文京区小石川にあった共同印刷

己亥の年、経営ビジョンを語る



左から古門氏、清水氏、木原氏、根間氏、原田氏

十干十二支で今年は「己亥(つちのとい)」。60通りある干支の組み合わせの36番目にあたります。そもそも「己」は、「草木が十分に生い茂って整然としている状態」、または「物事の道筋が整っている状態」を意味し、「方」は「草木の生命力が種の中に閉じ込められた状態」を意味します。つまり、これらを合わせると、「己亥」は、「来たるべき時に向けて準備を整えている状態」ということになり

今回は、新元号への改元を5月に控え、社会的にも大きな節目を迎える2019年「己亥に「年男」を迎えられた4名の方々にお願いいただき、PRI・O新春恒例の「年男座談会」を開催。将来に向けた経営ビジョンやそれを具現化するための今年の抱負などについて語っていただきました。

【出席者】

- 根間 大輔氏
根間印刷株式会社 代表取締役
- 原田 邦夫氏
都インキ株式会社 代表取締役社長
- 古門 久数氏
国際印刷工業株式会社 取締役副社長
- 清水 善幸氏
有限会社アーティピーセンター 専務取締役
- 聞き手
大阪府印刷工業組合
広報委員会 委員長
- 木原 浩二氏
(キハラ工業株式会社 代表取締役社長)



原田 邦夫氏

の印刷工芸高等学校を発祥とする日本プリンティングアカデミーに入学。当時は2年課程の予定でしたが、入学して数カ月経ったある日、父から「戻って来い」と連絡がありました。話を聞くと、当時、父の片腕だった営業マンが出家するにあたって退職することのこと。営業成績がトップだった彼の穴を埋める形で、家業を継ぐ身だった私が戻らざるを得ない状況になったわけ

です。

日本プリンティングアカデミーで学んだとはいえ、ほんの数カ月。それまで家業である印刷業に関わったことのなかった私は、印刷・用紙のことを知らないまま多くの素人。営業としてゼロからのスタートでした。

当社のクライアントは製薬関係の企業がほとんどでした。薬の研究開発からマーケティングな

ど、薬のサプライチェーンをサポートするという立ち位置でおよそ12年間営業職に就いていました。そして2002年に父が他界。その後、一時的に叔父が代表取締役役に就き、取締役として営業を統括。6年後の2008年に社長を引き継ぐことになりました。

2005年頃、当社の業績には大きな波があり、経営環境としては非常に厳しいものがありました。その時、私を救ってくれたのが日本プリンティングアカデミーの仲間でした。原価計算の仕方や設備投資におけるコスト計算など、いろいろ教えてくれました。また、税理士の先生からは、「顧客と商品を選ぶことの重要性」を教わり、「根間印刷で粗利率が高い商品は何なのか? ライバルの会社さんが手がけないサービスは何か?」という課題と

真摯に向き合うことで、周りの力を借りながら業績を回復させました。私にこの人脈がなければ、現在当社は無くなっていたかもしれません。

木原 根間さんは組合にも積極的に参加されていますが、製薬関係の仕事がされているとは知りませんでした。それでは、続いて原田さん、お願いします。

原田 都インキの代表取締役社長をつとめる原田邦夫です。私は1995年に甲南大学理学部を卒業後、サカタインクスに3年間、東京インキのロサンゼルスの子会社に半年間お世話になった後、当社・都インキへ入社しました。

しかし、入社後2、3年のある日、当時社長であった父が脳梗塞で倒れ、入院生活に。そのため当時の常務が社長に就任したのですが、その人も癌で2年後に他

界。これを受け、社長代行として私が会社の舵を取ることにになりました。そして32歳で代表取締役社長に就任。「社長業」というものをまったく分からないながらも、これまで我武者羅にやってきました。業界もまだ景気が良かった時代。いま考えると、若輩者の私にできてきてくれた社員に感謝です。現在も、中小のインキメーカーのあり方を日々考え、追いつけています。

古門 国際印刷工業の取締役副社長・古門久数です。私は社人になって13年目。前職5年、いまの会社に入社して8年になります。

前職はDICでお世話になっていました。インキではなく、プラスチック素材などを扱う部署です。確か入社4年目の春、父から「そろそろ帰って来い」と言われまして。マインドコントロールではありませんが、小さい頃から「後継ぎ」という自覚があったことから、何の抵抗もなく現在の会社に入社したわけです。そして最初に感じたのは、正直なところ「大変な業界だ」ということでした。そこから8年間、営業をしながら、現在は経営にも携わっています。

当社は、B2輪転の仕事、いわゆるチラシがメインの印刷会社です。暗い話にしても仕方がない



古門 久数氏

のですが、かなり厳しい環境に置かれてると認識しています。しかし、紙媒体がなくなることはありませぬ。「やり方次第」だと考え、さまざまな取り組みを計画しています。詳細は後ほど。

清水 デイティーパーセントラーの専務取締役をつとめる清水善幸です。

私は大学卒業後、横浜の不動産会社に入社。その後、土産物関係の卸の会社に転職し、全国出張で回る毎日を通り越して、入社したのが5年前。父が心筋梗塞で倒れたことがきっかけです。当時、当社では借り入れもあつたことから、「後継ぎがない」と銀行取引にも支障を来たすのではないかと、このことから急いで帰ってきたことを覚えています。

当社は、北区でCTP、フィル

M、インクジェットの出力量を手掛ける会社です。その成り立ちも変わっています。父である現在の社長は昔、金融業を営んでいました。その融資先の会社が廃業するという事になり、借金の形として写研の出力機を持ち帰る事になりました。その転売先も決まっていたのですが、その会社が「この機械、あんたらが持つていても猫に小判やろ。半額なら買ってやる」と言い出したんです。そこで父は「それなら自分でやる」と言い返し、いまの会社を起業。およそ30年前の話です。当時、もちろん印刷の知識はまったくありません。しかし、マンションの一室から始まった当社は、時代の流れにうまく乗り、いまに至ります。

原田 現在も金融業をされているんですか。

清水 いえ、金融業は廃業しました。パプルの頃は儲かったように、私も一瞬だけ「お坊ちゃん」の時期がありました。しかしそれは長続きせず、不渡りなどで借金も多かつたことから廃業。まだ良い時代だった出力機でその借金を返済したわけです。

木原 それでは次に私が、キハラ工業の代表取締役社長をつとめる木原浩二です。

当社の創業は1957年、今年で62年目の会社です。成り立ちは、印刷というよりは、筆で文字を書く「描き版」です。写植時代の前は、人が書体を手で書いていた時代がありました。その職人は周りから「先生」と呼ばれていた時代です。

当社は、私の父が立ち上げた会社ですが、父と20歳くらい離れた兄、私からすると伯父に当た

る人が大阪で仕事をしていて父はその弟子でした。起業はそこから独立した形になります。描き版の先生は、筆一本で偽札を作れたといひます。偽札が出回ると、その技術を持つ父の所にも警察が聞き込みに来たそうです。その後、手動写植機、電算写植機の時代は、かなりの台数を設備していました。

私は社長に就任してからおよそ20年になります。手続き上の社長就任の翌月に父が交通事故に遭い、1年間意識不明のまま他界しました。当時は、何の引き継ぎもなく、人脈もありませぬ。20歳代そこそこの若造が悪戦苦闘するわけですが、当時ほとんどが私より年上だった20人くらいの社員も1年半のうちに全員辞めました。その分、自分で仕事をこなし、その合間に面接



清水 善幸氏

しながら人を雇うということの繰り返し。当時は「大変」と口にする暇もなかったように思いますが、私が組合活動に参加したのはおよそ27年前ですが、ここ数年はその活動にも本腰を入れていきます。広報委員会に携わって13年。現在、委員長を仰せつかって6年目になります。

組合活動は、私の視野を大きく広げました。自社でできない仕事でも組合員にできる会社があります。そんな仕事を私が顧客に提案し、製造は組合員の協力会社に委託する。そんな商売の形が業績に大きく貢献したことはないというまでもありません。

2019年の亥年は、ブレーキを踏まずに一気にアクセルを

木原 さて、私もこの座談会の司会を仰せつかつてから、毎年その干支の方がどういった性格で、どういった運勢なのかを調べています。昨年は堅実な内容が多かつたように思いますが、今年が「攻めの姿勢」が幸運を招くようです。以下、少し長いですがご紹介させていただきます。



亥年生まれの方の2019年の運勢を見ると、まさに攻めの姿勢を貫くことによって大きく人生が展開していく時期になつてます。

もちろんそれにとめないブレーキやある種の抵抗力も出てくることはありますが、これに負けない向き合うことによって大きく自分自身の成長を促すこともできます。

あなたの発言がより通りやすい環境が整ってくる時期とも言えますので、自分が思ったことを表に出していく、積極的に自分が先頭に立つて行動していくということが何よりも重要になります。

唯一注意が必要とすれば体調管理ぐらいです。楽しすぎて文字どおり寝食を忘れてしまうこともあるので注意してください。



木原 浩二氏

中小企業として、戦略を明確化し、実行する

木原 今回座談会にご参加いただいた方は36歳と48歳。皆さんは、この変化の激しい時代において、どのような企業経営を実践されているのでしょうか。まず、根問さんからお願ひします。

根問 以前の印刷業における営業に見られた「クライアントの指

示待ち」「御用聞き」ではなく、身の回りを見渡し、自社に何ができるかを考え、整理すると、当たり前のことかもしれないですが、お客様の「困り事」をヒヤリングすることで製薬という特定の業界に特化する当社では、その業界のドキュメントに着目し、「門前の小僧習わぬ経を読む」ではないですが、現在はメデイカルライティング事業を強化しています。従来は、お客様に原稿を書いていただき、何回か校正をやり取りし、そこで指示された朱を直すだけの作業でしたが、当社でライティングまでをサポートすることで、ハイレベルのサービスを提供することに成功しました。

原田 当社は中小のインキメーカーとして、「インキ開発における技術力」に重きを置いた経営に努めています。やはり、付加価値のある印刷物を製造するためには付加価値の高いインキが必要で、しかし大手インキメーカーでは、このような細かい製品開発は「できません」、あるいは「値段が高くなりますよ」ということになるでしょう。そんな潜在ニーズを当社が拾い上げ、お客様と共同でインキ開発に取り組んでいます。結果、そのお客様とのパイプも太くなるし、自社の

技術力も向上するわけです。おかげさまで「都インキに頼めば、自社が要望するインキを一緒になつて作ってくれる」という認知度も高まり、お客様からの相談件数も増えていきます。手前味噌になりますが、技術力のあるところに需要や要求が集まるわけです。現在は、このような取り組みを高い頻度で回転させることを一番に考えています。

古門 当社はチラシをメインとしているため、やはり販促全般を任せてもらえるような会社にならないといけないと考えています。そこで、「いまさら」と言われるかもしれないですが、今年の春、Webやデジタル広告関係の専任者を置く予定です。試行錯誤ではありますが、ホームページやデジタル広告などに注力していきたいと考えています。

当社のお客様は、紙メディアであるチラシに販促効果があるという認識のもと発注してくれているわけですが、最近ではWebやデジタルによる販促予算を増やす傾向にあることはいうまでもありません。そのニーズに我々がしっかり応えていかないと、いつの間にか取り残されることになるでしょう。

しかし一方で、デジタルによる販促によって高い効果を弾き出



生産設備への投資は難しい状況になっており、それなら分業、あるいはファブレスという選択肢も出てくるのではないのでしょうか。さらに、グラフィック関係において年商100億円を超える会社は、大阪では数えるほどですが、東京だけではなく、全国においても多くのプレイヤーが存在します。売上大きい会社になるとスケールメリットによって資材を安価に調達でき、正直、勝ち目はありません。一方で、Web to Printの仕組みを使った印刷通販ビジネスは、お隣の京都でも活況で、その存在感を示しています。となると、そこをうまく活用することも考えるべきではないでしょうか。自社では対応できず、取りこぼしてきた仕事を売上、あるいは利益にするのが可能になるわけですから。

「出版に強い会社はここ」「輪転をもっている会社はここ」というように、大体の企業属性は業界内で認識されていますし、自社と競合する会社も分かっています。そここの協業も視野に入れておかないと、これからの製造競争には勝てないように思います。

昨年、当社の営業マンが、ライバル会社の営業マンから「助けて欲しい」と頼まれ、その案件を持ち帰ってきました。普通、我々の

世代だと「なに、断つていい」となると思いますが、若い世代は若い世代なりの見方があって、この人手不足の時代に、互いがハーマナイズしながら多様性を出さないと生き残れないように思います。今後、我々にはない感性を持つ若い世代の意見も聞きながら、会社を成長へと導く、そんな1年にしたいと考えています。

原田 先ほどの話の延長線になります。先ほど「お客様の要望、声に耳を傾け、技術力を磨く」。今年もそんな1年にしたいと考えています。現在当社では、2週間に1度、技術会議を開き、お客様から寄せられた要望やその対応策、進捗状況などを全社で共有しています。なかには上手くいかないものもありますが、上手くいかなければいけない時ほど上手くいった時の達成感は格別です。そしてお客様と達成感を共有できるのが最高の幸せです。

そして、このような多くの案件が、当社の商売の種として蓄積されています。芽が出てそろそろ刈り取れる案件もあり、これらを実現化させることは非常に楽しみです。今後も種を蒔き続けたいと思います。

古門 今年の目標のひとつは、先ほどお話ししたWeb関連事業での実績づくりですが、これ



しているケースはそれほど多くはないように思います。それは何故なのか。やはり、WebはWeb、紙は紙と切り離して販促を考えるとお客様が多いからです。我々は創業から62年、紙というメディアで商売し、その知識やノウハウを蓄積してきました。今後は、マーケティングデータを収集し、その結果を紙メディアにも反映させるような販促モデルを訴求することで、点と点だったデジタルと紙をトータルで提案できる体制を整え、我々の企業価値を高めていこうと考えています。なかにか今年中には実績を作りたいですね。

清水 当社では現在、同業他社やCTPを内製化している会社との協力関係を築いていくことに取り組んでいます。どうしても自社だけでは処理しきれない仕事があったり、一方で、製版会社やデザインに特化することでCTPを内製化する必要がなくなったり。そこに互いのメリットが出ることを考え、仕入れ先の紹介や組合活動、飛び込み営業でその輪を広げています。

当社では、未だにフィルム出力業務が売上全体の3割を占めます。銘板などの特殊な業界で需要があるからです。パンチャーの種類も豊富で、日本の市場では

8〜9割の種類をカバーしていると思います。「穴だけあけて欲しい」という製版会社もあります。このように、「ニーズは少なからずあるが、内製化では合わない仕事」、あるいは「CTPが故障したので、復旧するまで出力をお願いしたい」という場面、我々がお手伝いしたり、一方で、当社で処理しきれないものを外注したり。内製化が進む一方で、「分業」の有効性も再認識されつつあり、以前はライバルだった会社とさまざまな協力体制を構築することが幅広い仕事を手掛けることができます。

木原 同感です。私もそうしてきましたから。

さて、当社は書き判から写植版下、企画デザインまでを長くやってきましたが、印刷を本格的に手掛けたのは10年ほど前です。印刷物の価格が下落する一方で、制作オペレータは朝方まで仕事をし、翌日もそのまま仕事をしないといけないという不毛な時代が続ききました。当初は、「印刷は別物」だと考えていましたが、ある得意先から印刷物の見積もりを頼まれたのがきっかけでした。当時はもちろん、まったく印刷料金について知識がなく、その時当社が提出した見積もりが、他社の見積もりよりも

は、ある意味「飛び道具的」なところもあります。やはり、販促全般をお客様から任せてもらえるような会社の基盤づくりが最大の課題です。当然、我々がすぐに広告代理店になれるわけではありません。営業全員による地道な活動、またそれを支える会社の体制づくりが重要だと考えます。

また、厳しい環境ながらも、昨年はおかげさまで増収を確保できました。いま一度、基本に立ち返り、資材の見直しや機械設備の改良なども含め、どこまで社内生産性を高められるかという点を再チェックすることも必須だと考えています。「忙しいのに儲からない」、これでは意味がありません。過去の常識にとらわれない取り組みにチャレンジしていきます。

極端に安く、再見積もりになったという苦い経験があります。そこで印刷を商売にするために、我々ができることは何かを考えました。そこで導き出した答えが「大手がやらない仕事の提案の仕方」でした。

当社は、大手出版社の仕事を手掛けていますが、市販されているような書籍は大手印刷会社が受注しています。我々が狙うのは事業部単位の仕事。例えば塾のテキストや参考書などです。当初は、「1冊からやります」という形で提案すると、「試しにやってみて」となります。それが増刷されることになれば、その印刷物は当社が受注できるわけです。それを繰り返すことで、最初は事業部全体の10%くらいの受注だったものが、5年で100%になりました。書籍の種類も30〜40くらいだったものが、いまでは500くらいになっています。2020年の教育改革を控え、これから忙しくなる予定です。

「協業」から生まれる「多様性」で勝ち残る

木原 それでは最後に、今年の抱負をお願いします。

根間 木原さんと清水さんの話に近いかもしれませんが、我々中小企業の事業者として、高額な

は刻々と変化します。「印刷」は生業として必要だと考えますが、さまざまな知恵や技術、ノウハウを持つ組合員企業の方々と協力すれば、思わぬ方向に事業領域が広がる可能性もあります。当社ではここ数年、これを実行することで利益率が改善しました。組合のネットワークは、私の中で大きな財産です。今年もこのネットワークを活用しながらさまざまな仕事にチャレンジしたいと考えています。

また、今年新規事業のために新会社を設立する予定です。これに関しては「腹を括ってやれば何とかなる」という感じですが、今年も健康にだけは注意しながら、猪突猛進、突っ走っていきます。

「Adobeテクニカルセミナー 2019年 冬の陣」開催

MAX 2018アップデートとAdobe Sensei

開催:平成31年1月31日(木) 13:00~16:00 大阪印刷会館 4F会議室



講師の近藤氏(アドビシステムズ様)

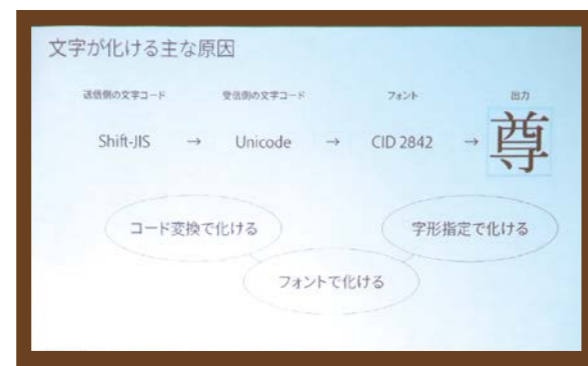
組織活性委員会では去る1月31日、「Adobe全印工連特別ライセンスプログラム」のアフターケアの一環として、実際の実務者へのフォローおよびスキルアップを図るためのテクニカルセミナーを開催しました。

28名の参加となった今回のセミナーでは、アドビシステムズ(株)の近藤氏に、①MAX 2018アップデート(互換性について) Illustrator 最新アップデートについて/ InDesign 最新アップデートについて/ Photoshop 最新アップデートについて/ シリアル番号/ ユーザーID 認証への移行) ② Adobe Sensei(Adobe Senseiとは/ Adobe Senseiの実装例) ③ Adobe Fonts(Adobe Fontsの変更点/ 追加提供された主な

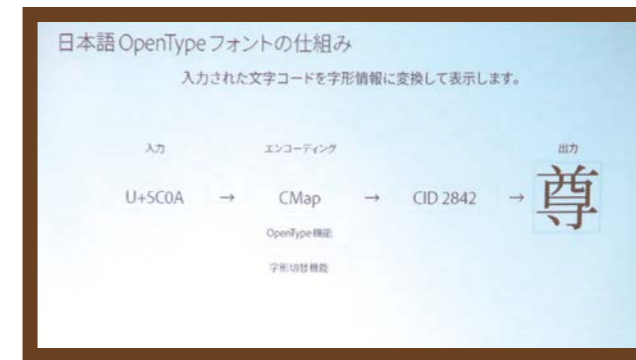
フォント/ 利用上の注意点を中心に説明が行われました。最後に質疑応答が行われ、活発な意見が寄せられました。

今回はMAX 2018より提供開始しましたIllustratorやPhotoshopなどの最新版について検討しました。合わせて、人工知能や機械学習の技術がDTP実務にどのように関係するのか、Adobeの人工知能/ 機械学習のフレームワークであるAdobe Senseiについて実装例をもとに考察しました。

多様化するメディアへの対応や業務の合理化などの手助けとして、このセミナーでの内容を参考に



していただき、少しでも企業発展につながることを期待しております。
(報告/ 大印工組事務局)



◆アンケート結果(回答者24名) Adobe Creative Cloudを 導入されていますか?

◆Yes 導入した(23名)
導入プラン(複数回答可)
全印工連プログラムで利用中(16名)
個人版を利用中(3名)
グループ版を利用中(4名)

導入の決め手として、「一番近いもの」(複数回答可)
初期導入コストが安い(4名)
新バージョンが必要(15名)
取引先と合わせて(5名)
ライセンス管理が楽になるため(4名)
その他(1名)
・旧バージョンが必要

導入後の感想はいかがですか?
(複数回答可)
非常に快適(8名)
新機能が便利(6名)
これまで使ったことのないアプリを使うようになった(2名)
ワークフローにより変化が現れた(3名)
変化は感じない(4名)

◆No 導入していない(1名)
主にお使いのAdobe製品のバージョン(複数回答可)
CSS(1名)

導入の予定
検討している
・導入時期/ 未定(使用中のPCが壊れるまで)

◆意見/ご要望など
Photoshop CC2015使用。主に画像のレタッチ。
VRコンテンツに特化したアプリの開発に期待しています。



「KICK OFF CONVENTION 2019」開催報告

倒産寸前からの 大逆転!!センベイブラザーズが 起こしたキセキとは!?

開催:2019年1月26日(土) 場所/あべのハルカス 25階会議室 講師:Senbei Brothers 笠原 健徳氏
セミナー参加人数:85名 懇親会参加人数:78名



渡辺議長 挨拶 作道理事長 挨拶 懇親会司会の西岡議員 司会の工藤議員 金山副議長 挨拶 Senbei Brothers笠原氏

2019年1月26日(土)14時30分よりあべのハルカス25階会議室にて大阪青年印刷人協議会主催のキックオフコンベンション2019を開催しました。

今回は「倒産寸前からの大逆転!!センベイブラザーズが起こしたキセキとは!」と題してSenbei Brothersの兄、笠原健徳氏をお招きし講演いただきました。

まずはご来賓でございました大阪府印刷工業組合東條副理事長より乾杯の発声をいただき、ご参加いただきました皆様と終始和やかな雰囲気での親睦を深め、最後に大青協渡辺議長よりお礼の挨拶をもってキックオフコンベンション2019は閉会となりました。



講演後の懇親会では大阪府印刷工業組合東條副理事長より乾杯の発声をいただき、ご参加いただきました皆様と終始和やかな雰囲気での親睦を深め、最後に大青協渡辺議長よりお礼の挨拶をもってキックオフコンベンション2019は閉会となりました。

おかげさまで目標を超える多くの皆様にご参加いただき、よい新年のスタートを切ることができました。本当にありがとうございました。

(報告者/中山哲男)



「ができるか」を常に考え、思いつけばすぐに実行しトライ&エラーを繰り返してこられました。

そして「せんべいを、おいしく、かつよく」をコンセプトにゼロからブランディングを行い、見事大逆転を成し遂げられました。そのような苦難の道のりを実例を交えて詳しくお話しいただきました。



◆2月定例会

開催日時／2月5日(火) 18時30分
場 所／大阪印刷会館 4階
参加人数／23名

まず、1月26日(土)にあべのハルカスで開催しました「キックオフコンベンション2019」に85名ものご参加を賜わりまして、盛会に終えることができましたことを心よりお礼申し上げます。
さて、2月度定例会では、そのキックオフコンベンションの会計報告や当日アンケートの集計結果などの実施報告が行われました。また、全議員から当日運営スタッフとしての感想や反省点などを出し合い、次回開催への申し送り事項として共有することも

4月定例会は4月2日(火) 18:30
大青協見学希望の方は
大印工組・平塚まで
(06-6253-3035)



に、次年度の大青協の事業計画についても話し合い、新しい年度へ向けてキックオフしたことを改めて感じる協議内容でありました。
30分コンテツでは、西岡議員による自社(新星印刷株式会社)の事業内容などの紹介が行われました。途中には西岡議員自身の趣味である「カポエイラ」を取り入れた「アイスブレイク術」の披露もあつて、各議員が引きつけられるプレゼンでありました。
今後大青協の活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
(報告者 吉田貴俊)



新星印刷(株) 西岡議員



新議員 谷口和宏氏



新賛助会員 前田健登氏



新しい仲間が増えました

賛助会員
高谷 奨一

富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社



昨年11月より大青協に参加させていただくことになりました、富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ(株)の高谷と申します。
加入から早くも3か月が経ちますが、大青協議員の皆様のはつらつとした雰囲気を感じ、参加するたびに刺激を受けております。

私は奈良で生まれ育ち、入社以来3年間大阪で勤務しています。このような会へ参加させていただくのは初めてで、とても緊張していましたが、大青協の皆様には温かく迎えていただき、大変感謝しております。
至らない点もあるかもしれませんが、参加するからには、少しでも皆様のお役に立てるよう、自分自身も何か一つでも多く吸収できるよう、取り組んでまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

交流サービス委員会

平成30年度 DTP作業技能検定 実技試験実施

大阪府印刷工業組合が委託を受け今回3年目となるDTP作業技能検定実技試験を、平成31年1月13日(日)、大阪府立今宮工科高等学校作業棟3階実習室(第2LAN-B室)にて実施いたしました。この実技試験

は実際にDTPシステムを用い、支給された課題データを加工し、組版・編集作業を試験会場で行うもので、今回は過去最高人数となる1級11名・2級7名の計18名が課題に挑みました。

その後、2月10日(日)に学科試験(筆記)(1級9名・2級7名、計16名受検)が実施され、両試験の合否結果は3月15日(金)に発

表されます。

平成31年度オフセット印刷作業技能検定の受検申請書の配布を3月中旬より開始いたします。

詳しくは本号同封の案内をご覧ください。

(報告:大印工組事務局)



実技試験会場の今宮工科高校(東門より)



試験会場の様子

heart
人から人へ心を伝えるハート紙製品

- ・グリーン購入法適合封筒
- ・環境配慮型製品
- ・名刺・封筒
- ・はがき・カード
- ・賞状・カレンダー
- ・ワックスプラス・季節商品

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルサポート
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社
URL: www.heart-group.co.jp

ISO 9001
FSC
ISO 14001

AR付印刷ツールならNPCにお任せ!!
まずはARアプリ「あるぞうくん」を体験しよう!

STEP1 ダウンロードをします
STEP2 専用QRを読み込む
STEP3 スマホをかざす

株式会社NPCコーポレーション URL: <http://www.naniwa.com>

大阪本社 大阪市北区天満1-9-19 Tel:06-6351-7271 Fax:06-6352-7479
東京支社 東京都港区赤松町1-2-1 Tel:03-3433-5211 Fax:03-5776-7733
京都オフィス 京都市左京区田中下町1-5日の出ビル202号 Tel:075-706-6061 Fax:075-706-6063

木とともに未来を拓く

木とともに未来を拓く総合バイオマス企業として、
これまでにない新たな価値を創造し続け、真に豊かな暮らしと
文化の発展に貢献します。

日本製紙株式会社
東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ランタニ ☎101-0062 TEL.03-6665-1111
www.nipponpapergroup.com

BIOMASS
SUSTAINABLE

人材

ウチのイチ押し君



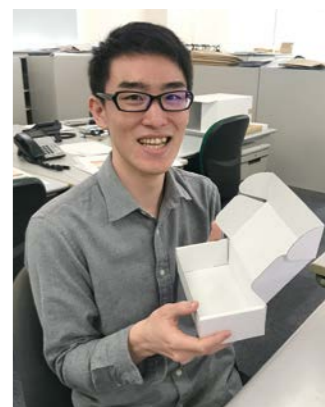
生来支部
(株)新進社勤務/入社1年目
内田 唯さん
スマブラに
はまっています!

■出身地/大阪府 ■ニックネーム/うっちー ■なぜ、この業界に?/身近な印刷物に興味を持ったから ■仕事内容/営業 ■仕事のやりがい/お客様に満足していただくこと ■趣味/ゲーム、ドライブ ■特技/速読 ■好きな言葉/塵も積もれば山となる ■20年後の自分/何事にも動じず屈強な精神を持った人間になりたい ■ひと言メッセージ/日々努力し成長していきたいです!



生来支部
(株)サンセイ勤務/入社1年目
岡いずみさん
ダイエットの研究に
ハマっています!

■出身地/兵庫県 ■ニックネーム/おかしちゃん ■なぜ、この業界に?/昔から工作や美術が好きだったので ■仕事内容/DTP、グラフィックデザイン ■仕事のやりがい/自分が携わった仕事を実際に世の中に出たり、お客様に喜んでもらえるときの満足感 ■趣味/旅行、カメラ ■特技/パズルゲーム ■好きな言葉/為せば成る ■20年後の自分/ディレクションまで行えるスーパー主婦 ■ひと言メッセージ/まだまだ伸びていくので見守ってください!



生来支部
(東和印刷)勤務/入社1年目
中村原野さん
覚えてもらいやすい
名前良かった!

■出身地/大阪府和泉市 ■ニックネーム/げん ■なぜ、この業界に?/まちづくりの現場で活躍していた紙媒体に魅力を感じたから ■仕事内容/企画設計 ■仕事のやりがい/相手のイメージする物を形にできたときの達成感 ■趣味/コーヒー ■特技/コピーを淹れること ■好きな言葉/チャレンジ ■20年後の自分/公私ともに充実し、毎日チャレンジをしている ■ひと言メッセージ/どんな難しいことを頼んでください!それに応えられるように知識と技術を身に付けます!



生来支部
(東和印刷)勤務/入社1年目
川崎菜都さん
安全優先、
健康第一!

■出身地/和歌山県 ■ニックネーム/なし ■なぜ、この業界に?/ものづくりに興味があったので ■仕事内容/婚礼印刷物の窓口業務 ■仕事へのやりがい/印刷や用紙について理解が深まること ■趣味/読書 ■特技/デッサン ■好きな言葉/無限 ■20年後の自分/フランスで生活していきたい ■ひと言メッセージ/笑って生きていきたいです!

入社1年目! 生来支部の新戦力4名を紹介! します

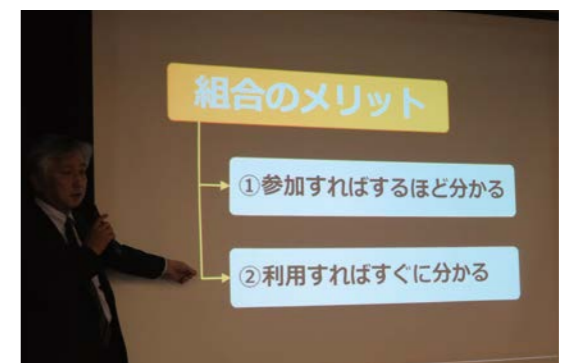
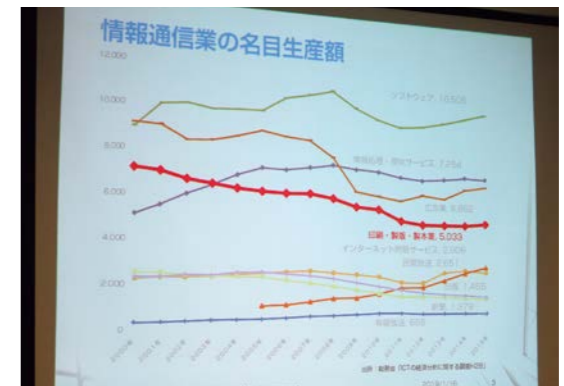
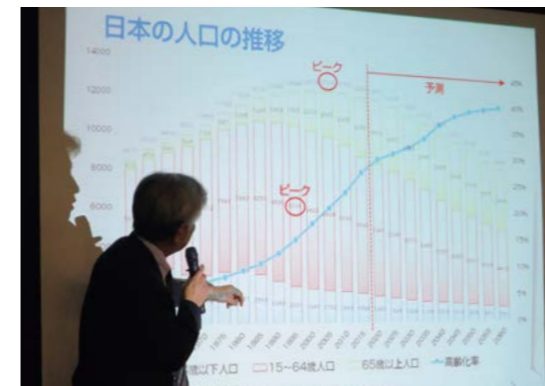
本部・支部活性化について議論！ 各委員会より年間事業について説明

平成31年1月15日(火)17時～18時45分、大阪印刷会館4階大会議室において、平成30年度第2回支部長会が開催された。



作道理事長

最初に「理事長メッセージ」組合PRビデオ(9分フルバージョン)放映が行われた後、作道理事長より組合員メリットについてパワーポイントを用い印刷業界の現状や今後の展望など説明され、組合の共済、Adobeなどの各種推進事業への



参加をすればするほどメリットを享受できることを表やデータに基づき丁寧に説明された。
次に、岡本副理事長より、個別のメリットの説明やどのような企業がメリットを受けられているかの説明などされ、各支部における退会防止などへの対応にメリット表を有効に活用してほしいと各支部に依頼された。支部からの要望として1社ごとのメリットを算出できる表

(シミュレーション)を作成し支部長に配布してほしいなど要望があった。事務局から現在の組合員数及び就業員数について説明された。次に岡本副理事長より各支部の現状及び本部からの依頼事項について資料をもとに各支部の現状及び支部運営について各支部長へ発言を求められた。

支部長から特に本部事業、例会などへの参加について、毎回、固定メンバーになることや本部役員の参加に限られてしまっていることなどの発言があった。過去に開催したハードロックカフェのような組合員が楽しめるイベントを年間に1回は実施すれば参加しやすいと思うので検討していただきたいと要望があった。

本部からの要望として岡本副理事長より未実施支部へのタウンミーティングの協力を依頼された。各委員会からの報告は、組織活性化委員会より広報誌「PRI-O」1月号記載のIP2019 ICTと印刷展の案内について、1企業での申し込みではなく、支部単位で申し

込みをしてはどうか、など募集についての提案がされた。また、タウンミーティングの実施報告や抱負などの発表がされた。
交流サービスクomiteeよりボウリング大会の案内と、広報委員会との共催で行う労務セミナーについて働き方改革を中心にポイントを掴んでわかりやすくお伝えしたいと発言された。

広報委員会からは原稿締め切り厳守について依頼がされた。次にマーケティング委員会より事業承継アンケートの協力を依頼された。経営合理化委員会から経営セミナー(株米谷工場セミナー・見学会)の案内とトヨタ式カイゼンセミナー案内が行われた。

また、例会運営委員会から印刷会社の著作権セミナー、第3回組合員例会案内と事前アンケートの協力依頼が行われた。

最後に事務局より、平成31年2・3月行事予定の確認、また、支部功労賞推薦の案内を行い閉会となった。

(報告/大印工組事務局)

新年会

1月17日(木)シェラトン都ホテルにて、天親支部の新年会が開催された。冒頭、宮田支部長に新年挨拶の言葉をいただき、続いて本部役員浦久保副理事長、マーケティング委員会の山本委員長の挨拶をいただいた。話の内容は本年度実施されるイベントについて、どう向き合っていくのかといったことがメインになり、用紙の値上げやラグビーワールドカップの開催等、さまざまな局面にどう向き合っていくかといったことを話していただいた。

乾杯の発声は、例会運営委員会の家田委員長にいただき、宴会がスタートした。美味しい料理とアルコールが入り会場は大いに盛り上がった。盛り上がりピークに達したとき、恒例のビンゴ大会がスタート。今回、賛助会員の大塚商会様に豪華ペア旅行チケットを景品としていただいた。大塚商会様、宴会盛り上げへのご協力、ありがとうございます。

天親支部の名コンビ、山本昇氏&福山副



天親支部

支部長に加えて紅一点、新保氏を加えた3名の司会でゲーム開始。旅行チケットの他にも、豪華景品が次々と当たり、会場は大いに盛り上がった。景品が当たった人も、当たらなかった人も大いに盛り上がり、ビンゴ大会は終了した。

最後は、小脇副支部長に中締め挨拶をいただき、本年度が、素敵な1年間になるような期待のなか、無事新年会が終了した。(天親支部事務局)



山本委員長

家田委員長

小脇副支部長

ビンゴゲーム司会の山本氏(左)と当選した方々

新年懇親会

1月11日(金)、森之宮のなにわのみやホテルにおいて、参加者25名、恒例の新年懇親会が執り行われた。

開宴に先立ち、池下支部長から年頭の挨拶、今年の活動展望など、池下支部長の人柄どおりの気さくな言葉に会場の空気も和らいだ。

その後、松本副理事長から組合活動の近況報告、挨拶をいただいた。

続いて青山氏から少しの緊張感とユーモアを織りまぜながら乾杯の発声を頂戴した。

途中、講師の和田氏より、助成金の受給診断の提言とセミナーの案内をいただいた。

簡単なアンケートに記入することで年間数10万円の助成金が出る「可能性がある」企業診断ができるというもので、2月7日のセミナーの案内とともに興味深い内容であった。

また、各賛助会員も各々自社のPR、展示会の案内などを行った。

食事も大変素晴らしく、最後まで皆が会話を花を咲かせた。

最後に、急遽の指名にも関わらず、堀氏より大阪締めのご発声をいただき、終始和やかななか散会となった。

(伸光洋紙(株) 吉野雅之)

東支部



池下支部長年頭の挨拶



松本副理事長挨拶



青山氏の乾杯発声



新年互礼会

福島支部



谷口支部長

福島支部(谷口晴彦支部長)は平成31年新年互礼会を1月18日(金)にホテル阪神大阪エメラルドにおいて正組合員、賛助会員41名が集い開催した。今回は支部創設70周年記念行事の一環として、先代と組合員・後継者と組合員の二世代の出席を呼び

かけ賑やかな会となった。

午後6時より宮田総務委員長の司会で開会し、谷口支部長は「当会は本年の7月に70周年を迎えます。70周年スローガン“次代につなぐ新たな挑戦!”を基に組合活動を行ってまいりました。先代から受け継いだ委員会組織が中心となって行事を企画、開催していく中で他支部との交流、本部行事への参加も促進していきたいと思っています。本部事業への参加によって受益を数値化してお知らせすることも行っていきますので、ご協力のほどお願いいたします」と挨拶された。

続いて作道理事長の祝電が披露された後、来賓の大印工組 山崎副理事長に挨拶をいただくところが急な体調不良で欠席のため、司会より挨拶の代読があった。続いて元支部長 徳田相談役より祝辞を頂戴し、中川副支部長の乾杯の発声で宴会が始

まった。ここで特別参加の先代と後継者の皆様に思い出やこれからの意気込みをうかがい、人から人へと次代へつなぐよい機会となった。

食事・歓談の進む中、「日本民謡朝啄会」7名による民謡と踊り、三味線、尺八の演奏を楽しんだ。安来節大師範や民謡大会優勝経験者達の迫力のある唄と息の合った踊りに感心し、コミカルな安来節のドジョウすくいに会場は笑いに包まれた。

その後、労務・教育委員会の若山氏による「ビンゴゲーム」では、恒例になった高級和牛やホテル宿泊券を狙い新年の運だめしに挑戦し、数字が読み上げられる毎に一喜一憂する皆の顔が印象的だった。

最後に竹本副支部長の大阪締めで午後8時半お開きとなった。

(※中川印刷所 中川敏之)



息の合った踊りに感激



朝啄会の皆さん



中締めは大阪締めで

平成31年度 新年会

北支部

平成31年1月18日(金)18時30分、平成最後の北支部新年会が中之島コンラッド大阪にて組合員28名の参加で執り行われた。

司会の原慎一郎氏の発声の下、川畑支部長より、組合員も生き残るためには先を見据えた変化をすることが大事、積極的に各会合に参加をするよう、心がけていただきたいとの挨拶があり、続いて委員会報告

が各委員、田畑副支部長、古門氏、長谷川氏、今井副支部長、川畑支部長により行われた。

続いて作道理事長よりいただいた祝電の披露があり、乾杯の発声を東條副理事長からいただいた。副理事長の立場で見て北支部は支部としての活動は活発だが組合事業への参加が少ないのもっとたくさんの

参加をとの呼びかけがあり乾杯を行った。

しばらく歓談が続き、総勢28名の1分間スピーチが田畑副支部長司会の下、田畑副支部長独特の無茶ブりで執り行われ、和やかで愉快的な平成最後の新年会となった。

皆様、大変ありがとうございました。本年もよろしく願い申し上げます。

(丸楽紙業(株) 林茂男)



司会の原氏

川畑支部長

東條副理事長

西井理事顧問

吉田理事顧問



三宅氏

青木氏

坂本氏

山森氏

西原氏

新年懇親会

摂陽支部



米花支部長

摂陽支部(米花支部長)は1月27日(日)午前11時30分より天王寺の天王殿において新年懇親会を開催し16名が参加した。最初に大阪府印刷工業組合の組織活性化委員会の方々によるタウンミーティングが行われた。組合活動の紹介ビデオ上映とさま

ざまな組合活動のメリットの説明を受けた。その後、米花支部長より「印刷組合の活動に参加すればするほど組合のメリットをたくさん受けることができるので積極的にご参加ください」との挨拶があった。来賓の岡本副理事長の新年の挨拶と乾



岡本副理事長



羽富副支部長

杯の音頭で開宴となった。そして3支部合同のイベントの紹介や祝電の紹介、出席者の近況を聞きながら和やかな新年会となった。羽富副支部長による挨拶で閉会した。

(大光印刷(株) 正本和也)



組合紹介ビデオ上映



互礼会 住吉大社

南親支部

今年も南親支部の互礼会は「すみよしさん」での開催です。24名の参加で、また1月19日はたまたま初辰の日と重なり大変な賑わいでした。初辰…毎月辰の日の参拝を年12回4年続けて48回の参拝で四十八辰、満願となり商売発達、家内安全…「はったつさん」と。毎年どおり祈禱を受け懇親会は吉祥殿で開催されました。

中崎支部長の年頭挨拶に始まり…今年

は元号が変わり、G20やワールドカップ開催など明るいニュースもあり期待も込めながら、一方で印刷用紙やインキなどの値上もあり厳しい環境は続く…。

乾杯の発声は南元理事長より、いつも明るく元気で皆様のご唱和でした。その後、作道理事長よりの祝電披露、中崎支部長より大印工組PR動画の説明。

そしてプリオ連載「知ってはりまっか大阪」

でお馴染みの松村氏より今回は踊りの披露でなく住吉大社の由来などの説明をしていただきました。

最後は山本総務の中締め、そして昨年の大阪においての各地での災害でここ住吉大社も被害を受けたため、寄付金を募り皆さんに気持ちよく対応していただきました。

(アート盛上げ印刷(株) 山田哲男)



吉祥殿前で参加者集合撮影



ご祈禱 中崎支部長



参加者のスナップ



中崎支部長年頭の挨拶



南元理事長の乾杯



松村様より住吉大社由来説明



山本総務中締め



大印工組本部よりPRビデオを上映

ブロックチェーンその1

(公社)日本印刷技術協会(JAGAT) 郡司 秀明

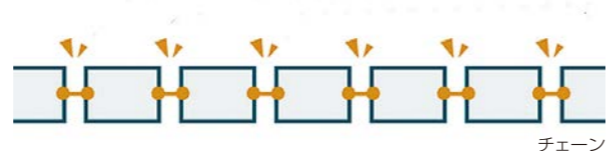
2018年に世間を騒がせた財務省の文書改ざん事件では、信用性が高いはずの紙の文書が悪意ある行為の前では無力だったのが明らかになった。「電子何々」といわれるメディアは、信用できるものではない。やはり信用できるのは紙の文書だ」という人が印刷業界には多いが、この改ざん事件を例に挙げて、IT業者が「紙は改ざんがたやすい。信用できるのは改変履歴が公開されるデジタル文書だけだ!」と意気盛んになっている。その根底にある概念が「ブロックチェーン」であり、これまた世間を騒がせている仮想通貨「ビットコイン」の基本技術になっているものである。

「ビットコイン」の基本的な仕組みは、Satoshi Nakamotoという日本人が作ったとされるが、本名なのか、個人なのか、本当に日本人なのか、その実態は謎に包まれている。

金融業界の最新トレンドで、金融ビジネスを一変させるともいわれているFin Techは、先進の金融サービスを目指す取り組みだ。その一つでオープンな金融サービスを実現する仕組みとして注目されているのが「ブロックチェーン」である。仮想通貨「ビットコイン」を支える技術として一躍脚光を浴びたが、アイデアの斬新さと幅広い用途への応用が可能なることから、「ブロック

チェーン」のもたらすビジネス改革に多くの企業が注目している。

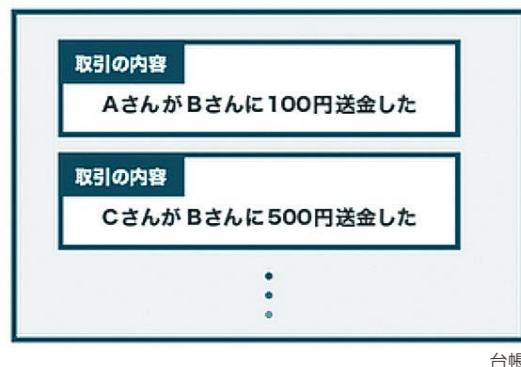
「ブロック(チェーン)」を一言で表すと、台帳といえることができる。しかし、ただの台帳ではない。例えば「ビットコイン」の場合には、2009年1月3日に誕生してからすべての取引履歴が載っている台帳だ。ブロックが台帳の1ページ分で、それをチェーンでつなげた台帳というのが概念である。



前述したように「ブロックチェーン」は仮想通貨「ビットコイン」の基幹技術として発明された概念である。そのため、「ブロックチェーン」を仮想通貨「ビットコイン」と同じものとして認識されることもあるのだが、「ブロックチェーン」はあくまで「分散台帳を実現する技術」であり、その技術を仮想通貨「ビットコイン」が用いているにすぎない。

「ブロックチェーン」に保存されているそれぞれの取引データは暗号化され、それぞれがインターネットなどオープンなネットワーク上で結び付くことで、高い信頼性が求められる金融取引や重要データのやりとりなどを可能にするというものである。この技術を文書管理でも使用することで、財務省の文書改ざん事件のような悪意ある改ざん行為を防げるはずであるということなのだ。

「ブロックチェーン」に基づいた「分散型台帳技術」は、分散することで透明性と安全性が守られるといわれている。



平成31年 新年互礼会

東和支部

1月29日(火)18時30分よりホテルニューオータニにて新年互礼会を開催し40名が参加した。溝口副支部長の司会で始まり、まず最初に木原支部長から支部の事業について新しいアイデアを生み出せるよう皆様と共にがんばっていききたいとの挨拶があり、続いて来賓の作道理事長からは厳しい時代の中、まわりの評価に見合うように日々変わり続けていく必要があるのではと考えており、自社だけでは難しいところもあるので業界団体を活用するの

手ではないかと思うので、大印工組の事業から自社に合ったものを積極的に活用し成長につなげていってもらえればとの挨拶があった。そして、白石顧問の乾杯の発声で会食が始まった。歓談中に青年部奥村会長からの挨拶・活動報告及び支部、本部各委員会からのイベント告知と説明、さらに11月に新たに加入いただいた積水樹脂産商(株)古澤社長からも挨拶があった。互礼会も終盤にさしかかったころ、聞き覚えのある音楽が流れ

出してきた。新年互礼会では初となる催し物企画でお呼びすることになったマジシャン亜空shinさんが情熱大陸のテーマ曲とともに入場して来られた。大阪城を眼下に一望できる夜景をバックに華麗なマジックを堪能し皆が楽しんだ。

ショーが終わると中原副支部長より中締め挨拶があり最後には恒例の黒田顧問による生玉締めでお開きとなった。

(東和支部事務局)



黒田顧問による生玉締め

嫌やなあ...
また怒られんの
はあ...
また怒られてまうわ...
おんなじデータなのに、
なんでいっつも、
色違うかなあ...
はあ...
また届いた...
お客さんに
また届いた...
色ムラがひどい印刷物が
はあ...
はあ...



**プリントビズなら、
そんな思いはさせません!**

【ずっと安心。ぐっと満足。】
プリントビズ
 Powered by **北東工業株式会社**



Assist Your Potential

— 技術力と創造力で、あなたの可能性を支援する —

日ごとに厳しさを増す、短納期ニーズや品質管理要求に応える印刷の現場。RMGTの自動化・省力化技術は人を助け、時間と労力を費やす作業を代行します。そこで生まれる余力こそ、創造性を発揮するエネルギー。RMGTは、技術力と創造力で、印刷会社それぞれが強みを発揮できるように、アシストしていきます。そして、人が中心になって機械や技術を使いこなす世界を目指します。



ともに、世界へ彩りを。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

西日本支社 〒569-1135 大阪府高槻市今城町 24-12 TEL 072-685-1171 <http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

目指せ! おしゃれキャンパー

株式会社八嶋印刷 垣端 隆寿(なにわ支部)

好きこそモノの
上手なれ
趣味人日記

第六十八弾

ここ3年ほど我が家(妻と息子2人(小2と年中))では、年に数回のペースでキャンプに出掛けています。まだまだ新米キャンパーです。

親子でカヌー体験



料理のお手伝いもキャンプなら喜んで



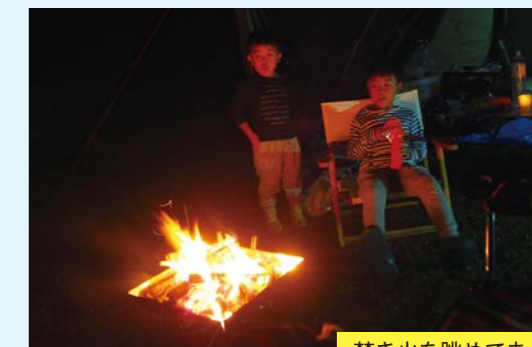
元々少しはアウトドア用品を持っていたので、そこにテントと寝袋だけを購入し、初家族キャンプがスタートしました。子供たちがテント内で寝られるかな?

川遊び



などと心配しましたが幸い何の抵抗もなく寝てくれ、もともと虫捕り・魚捕りなどの遊びが大好きだった息子たちは、それらの体験がたくさんできるキャンプにすんなりハマっていきました。

天気が良ければ満天の星空も



焚き火を眺めてまったり

それとやはり一番の魅力は都会では味わえない、自然に囲まれて過ごすことだと思います。特に子供を寝かせたあとの、焚き火を見ながらぼんやり過ごす時間は、私の至福の時です。

この先も、子供の成長に合わせてキャンプスタイルを変えながら、家族でキャンプに出掛ける時間を増やしていきたいと思っています。

【原稿募集中!】過去の栄光、今夢中になっていること、何でもOK! 趣味や特技、資格への挑戦など、ぜひお寄せください。腕前は問いません。



KONICA MINOLTA



Less human touch & Less human error

スキルレスオペレーションを実現するプロダクション印刷システム

インテリジェントクオリティ最適化マイザー [IQ-501]※1により、色管理・表裏見当調整を自動化。さらに、印刷中も高品質を保つリアルタイム監視・調整機能や自動プロファイル作成機能も備え、スキルレスで高品質な印刷物の安定提供が可能です。

AccurioPress C3080/C3080P/C3070



※1:オプション ※写真はC3080にオプションを装着したものです。

コニカミナolta ジャパン株式会社 PPG営業統括部 西日本営業統括部

〒550-0005 大阪市西区西本町2-3-10 西本町インテスビル TEL. 06-6110-0615 http://konicaminolta.jp/pr/odp

豊富なラインナップのモトヤフォントが使い放題!

モトヤ LETS

MOTOYA LEADING EDGE TYPE SOLUTION

より使いやすく、そして自由に安心な、理想のフォント環境を実現!



仕様・ご利用料金について

使用許諾	1PC 1ライセンス
契約形態	年間契約 3年コースまたは1年コース
提供フォント (基本セット)	モトヤコレクション 349書体
対応OS	Mac OS X 10.6.8以降 (日本語環境) Windows 7 Service Pack 1以降 (日本語版)

契約コースとご利用料金について

3年コース
入会金 30,000円+税/1事業所 (初年度のみ)
年会費 24,000円+税/1PC/1年間
1年コース
入会金 30,000円+税/1事業所 (初年度のみ)
年会費 36,000円+税/1PC/1年間

株式会社モトヤ http://www.motoya.co.jp/

〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-10-25 Tel.06-6261-1931
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 Tel.03-3523-8711

PRI-O 7.ルメレポート



厳選された素材の旨味を活かした多彩な料理

心齋橋にある隠れ家的な、リラックス感たっぷりの落ち着いた空間で、旬の野菜をはじめ新鮮な魚介、黒毛和牛、地鶏、豚、厳選された素材の旨味を活かした多彩な料理をいろいろと堪能できるお店です。いろいろ召し上がりたい方には【おまかせちよとずつ】がオススメ。造り・網焼き・一品・串揚げなど5~6点の組み合わせで、魚や肉や野菜などいろんな食材を少しずつ味わえるセットメニューです。名物の【網焼き5本盛り】は牛・豚・鶏・魚・野菜とバランスのとれた串焼きセット。もちろん【串揚げ】ほか

【若鶏の唐揚げ】など人気の一品料理も豊富です。大人気のテールスープのしゃぶしゃぶをはじめお鍋、地酒も種類豊富でメニューが充実。さらに【シビれ味噌しゃぶしゃぶ】は山椒がたっぷり利いた味噌スープにて京都はんわり豚をしゃぶしゃぶで、特に女性に大人気です。適度にカジュアル感のある雰囲気のお店で女性のお客も多く、ひとりちょい飲みを含め、さまざまなシチュエーションでご利用いただけるお店です。

わらじ waraji

〒542-0085 大阪市中央区心齋橋筋1-3-5 第VKSビル2階 大阪メトロ「心齋橋駅」6番出口より3分 電話 06-6253-1502 営業時間18:00~24:00(ラストオーダー) 定休日/日曜

投稿者: 満谷健一郎 株式会社栄光堂印刷所(なにわ支部)

第54回「富士会」開催 富士精版印刷(株)、「改革と挑戦を続け、 チャンスをつかむ年」と位置づける

(株)常務執行役員・関西支社長
ある手島徹氏(日本紙パルプ商事
はしめに富士会代表世話人



日本紙パルプ商事 手島徹
関西支社長

富士精版印刷(株)吉賀文雄社
長、本社ノ大阪市淀川区)の協力
会社と資機材納入業者が集ま
り、平成31年度(第54回)「富士
会」が盛大に開催された。本会は
2月1日(金)の午後6時から始
まり、大阪市淀川区のホテルメル
パルク大阪で124名(42社)が
参加し、遠藤直樹取締役の司会
で開会した。



左からDICグラフィックス 花田正史 大阪支店長、日本紙パルプ商事 手島徹
関西支社長、富士精版印刷 吉賀文雄社長、小森コーポレーション 梶田英治
取締役兼常務執行役員

「印刷業界は人口減少による社
会構造の変化や紙メディアの減少
が進み、厳しい状況が続いている」
との見解を述べた。さらに「用紙の
値上げ」や「用紙不足」の問題を

「今年、新しい元号の発表か
ら統一地方選・新天皇の即位、G
20大阪サミット・参議院選挙・ラ
グビーのワールドカップ・消費税の増
税と本当に慌ただしく過ぎる1
年になる。経済効果を調べるとG
20大阪サミットでは約100億
円、ラグビーのワールドカップでは
約230億円、新天皇の即位と
なると数兆円というような理解
したい数字が出ている。まず、間
違いなくビジネスチャンスが多く
なるのではないかと考えている。さ
らに数あるビジネスチャンスをしっ
かりと捕まえていただき、業績につ
なげていただければと思っている。

「今年、新しい元号の発表か
ら統一地方選・新天皇の即位、G
20大阪サミット・参議院選挙・ラ
グビーのワールドカップ・消費税の増
税と本当に慌ただしく過ぎる1
年になる。経済効果を調べるとG
20大阪サミットでは約100億
円、ラグビーのワールドカップでは
約230億円、新天皇の即位と
なると数兆円というような理解
したい数字が出ている。まず、間
違いなくビジネスチャンスが多く
なるのではないかと考えている。さ
らに数あるビジネスチャンスをしっ
かりと捕まえていただき、業績につ
なげていただければと思っている。



小森コーポレーション 梶田英治
取締役兼常務執行役員

「チャンスの女神の前髪をしっかりと
と掴むことが重要」として顧客接
点を増やすためホームページの一
新やARアプリ「かざすま」の開発
にも注力してきた。最後に、「下半
期も工夫した営業活動を継続
し、必ずや最終的に売上および利
益目標を達成する」との決意の表
明を述べた。

また、司会者より祝電が披露



富士精版印刷 吉賀文雄社長

懸念した上で、今期の取り組みや
業績に言及した。同社は「利益の
出にくい状況」を打開し、売上を
増やすために既存得意先との関
係強化や新規開拓への取り組み
に注力した。結果、上半期は対前
年比104%の増収を確保し、
経常利益も改善している。また、
今年を「改革と挑戦を続け、チャ
ンスをつかむ年」と位置づけ、

和やかな雰囲気では進み、午
後7時30分、花田正史氏(DIC
グラフィックス(株)執行役員大阪
支店長の挨拶の後、三本締めで
散会した。



された後、梶田英治氏(株)小森
コーポレーション取締役兼常務
執行役員)が登壇、「印刷業界は
厳しい環境ではあるが同時に大き
なチャンスだと思っている。富士精
版印刷(株)様の発展に富士会の
皆様と共にしっかりサポートさせ
ていただきたい」と述べ、乾杯の音
頭をとり開宴となった。

株式会社モトヤ 「販促モトヤコラボレーションフェア 2019」を 終えて

いつも大変お世話になっております。この度平成31
年1月31日(木)、2月1日(金)の両日、天満橋OMMビル
にて(株)モトヤ主催による総合印刷機材展を行いました。
平成14年以来大阪と東京、神戸で開催を続けており
今回は17回目となります。来場者数は約600社1600
名の来場がありました。ご来場いただきました皆様方あ
りがとうございました。



ブースをお願いして新規の仕事をとるツールのご紹
介をさせていただきます。

また、恒例のP-1グランプリ(ポスターコンテスト)は
「防災」というテーマで30社様に競っていただきました。



今回のテーマは「販促・環境・自動化」という事で、印
刷物を価格で競争するのではなく業界の課題にフォー
カスしたもので、販促製品を持つ全国の印刷会社様、
環境にやさしい資材展示、自動化ラインの製品をテーマ
に出展を揃えました。関西をはじめ東京、名古屋、福岡など
全国の印刷会社様31社、出展メーカー様約46社、
合計約77社様の協賛で開催いたしました。



ものづくり補助金が本年度も3月に実施されますが、
弊社は中小企業診断士の資格を持つ小林常務が
専任で今まで約400件以上の採択実績のデータ
ベースを参考にしながら約50%の合格実績を出して
おります。ぜひとも補助金利用の際はご相談に応じてお
りますので一声お掛けいただくようよろしくお願いいたします。
皆様方ありがとうございました。



コラボレーションということで出展いただいた印刷会
社様とご来場いただいた印刷会社様同士がお互いに
仕事を共有する出会いの場にしようということで機材
展示だけの展示会が多い中、当初よりこの形態で続け
ています。昨今景気の低迷下の中、価格競争ではなく
「付加価値をつけた印刷物」により「儲かるビジネス」を
生み出すお手伝いをモトヤが行うことでビジネスパー
ナーを見つけていただく企画です。



弊社社員は少しでもお客様に喜んでもらえることを
常に考え実践し「お客様とともに栄える」を社是にして
信頼していただける商社を目指してこれからもいろいろ
と情報提供していきたい所存ですので、これからもアド
バイスをいただき今後ともよろしくお願いいたします。

また今回は「事売り」というテーマで印刷会社様が
いかに儲かるか、売上を上げることができるかというテ
マで全国の印刷会社で元気の良い方にコンサルティン

(株)モトヤ 大阪本社 田中 晋一

インサツパ ComPass
インサツパ®でできること
カラナリキヤ!

資源回収
はじめました!

～ヤレ紙は丸楽が引き取ります～

丸楽紙業株式会社
東大阪市長田中3丁目4番27号
TEL: 06-6747-6000
FAX: 06-6747-6060
山下・中岸まで

環境循環型企業を目指して

貴社のブランド力を高めるオーダーメイドファイル
あなたの「あったらいいな・・・」をかたちにします。

セキセイでは、オーダーメイドファイルのご相談を承っております。社内でご使用になるオリジナルファイルやサンプル配布などのプロモーションツールとして、ぜひご活用ください。
詳しくは、担当 山野までご連絡ください。TEL (06) 6621-2331 (代)

sedia セキセイ株式会社 大阪本社・大阪市阿倍野区松崎町2丁目6番43号 〒545-0053
お客様相談窓口 ☎0120-281281 www.sedia.co.jp

品質・技術・環境の一岩倉印刷紙業株式会社です。

新機導入 KBA Rapida 106

パッケージ印刷のスペシャリスト
岩倉印刷紙業株式会社

品質 QUALITY 技術 TECHNOLOGY 環境 ENVIRONMENT

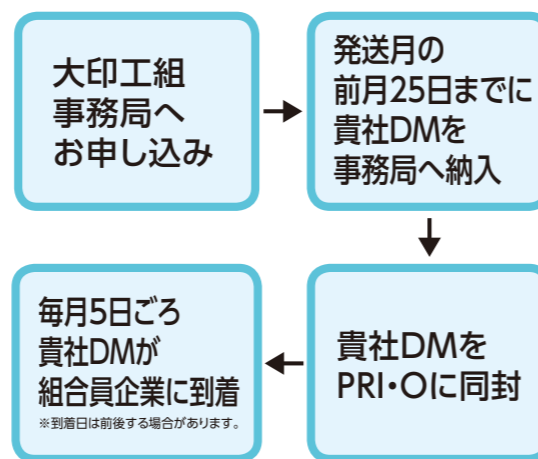
- 世界の最高峰、準備時間を究極まで最短化
- 安定した色調再現精度を実現
- 最高の生産性を実現する高速印刷 18,000 s/h

食品・医薬品・化粧品などのパッケージをお届けします。
大阪本社 大阪市天王寺区東上町2-25 TEL.06-6771-5676 FAX.06-6771-9693
東京支店 東京都千代田区岩本町1-3-9 TEL.03-5821-9133 FAX.03-5821-9137
http://www.ip-c.co.jp

貴社の DMを同封、 組合員企業に 届けます!

大印工組 広報誌
PRI・Oの「パケットサービス」

1点 20gまで @100円 × 組合員数
税込 **約60,000円**
21~100g @200円 101~200g @300円



〈納入規定〉A4サイズ以下 + 1点 200g以内
※複数枚のDMであってもホチキス止めなどであれば、1点とみなします。
※内容等によっては、お受けできない場合があります。

お問い合わせ先
大印工組 事務局 TEL.06-6353-3035

知ってはりまっか大阪⑨ 春ランマン桜紀行(前)

株式会社 松村善進堂 松村 英二

連載

春3月は梅・桃・桜の季節です。始めに花と地名にちなんだ話を。大阪環状線「桜ノ宮」駅より徒歩5分には大阪印刷会館があります。そのより南へ5分のところに天照大神・八幡大神・仁徳天皇を祭神とする桜宮神社があります。大阪環状線「桜ノ宮」の駅名は、この神社に由来してつけられたといわれています。神社は宝暦6年(1756)に造営され、江戸時代神社の名にあやかって境内に数百本の桜が植えられ当時は桜の名所として知られていました。明治18年(1885)大川の氾濫による洪水で神社は大きな被害を受け境内の桜はすべて流出しました。また、昭和20年3月の大阪大空襲のあとには浪花の名所としての面影はすっかりと失われてしまいました。

その後、明治百年記念事業として、都島・大淀・北区にまたがるリバーサイドパークの整備事業である「桜之宮公園」「中之島公園」「大阪城公園」を結ぶ花と緑と水の一大公園が生まれました。このほかにも造幣局の通り抜けなどで今ではこの一帯はわが国屈指の桜の名所となっています。江戸時代「大阪環状線」「桃谷」駅の近くに桃山と呼ばれる桃林があったそう、明治時代ここに校舎を置いていた学校が「桃山学院」でした。「梅田」の地はもととも湿地であり、この地をウメ立て、造成したこと由来する地名ですが、浪速の俳人・与謝蕪村は曾根崎村のあたりを「菜の花や月は東に日は西に」と風情ある花の風景を詠んでいます。それでは、花いっぱい桜づくしの大阪を歩いて、桜にまつわる話を紹介していきます。



大川両岸に咲く桜と「桜ノ宮」鉄橋を渡る列車

次に大阪府下で「桜」の字がつく地名を集めてみました。豊中市では市役所を中心に「北桜塚」「中桜塚」「南桜塚」「桜の町」がありますが、これは渡来人の功績に桜を植えて顕彰して名づけられた町名です。堺市堺区に「桜之町東」「高槻市」「桜ヶ丘南」「北」「桜町」、富田林市「桜井町」「桜ヶ丘町」、寝屋川市「桜木町」「東大阪市」「桜町」、枚方市「桜丘町」「桜町」、箕面市「桜」「桜井」「桜ヶ丘」、守口市「桜町」、八尾市「桜ヶ丘」、泉南郡熊取町「桜が丘」、三島郡島本町「桜井」、南河内郡河南町「さくら坂」などがあり、各地とも花咲く美しい町名として日本人の名を集めてみました。



心ふる里として命名されたのだと思われまふ。さらに学校の名前は大阪府立桜塚高校、大阪市立桜宮高校、豊中市立桜井谷小学校などがあります。落語で桜ノ宮を舞台にした「百年目」という桜見物の断を一席語つてみます。

ある商家の番頭は、丁稚、手代に小言をいつてから太鼓持ちが誘いに来た花見に、遊び仲間と共に出かけます。船で行って帰ってくるのが粋な花見で、高麗橋から大屋形に乗り込み桜ノ宮へ。ここでは家族でゆつくり楽しむ人々やあつちでは喧嘩をしてる奴、こつちでは酔っぱらってる奴がいて千差万別の景色です。そこには商家の旦那も医者も花見に来ていて、女白が「あそこ去者と踊っているのはお宅の番頭でせう」の声を番頭に分からないように傍を通り抜けようとするのですが、番頭は太鼓持ちと間違えて旦那に声をかける羽目になる。遊びを見つけた番頭は店を辞めるべきか? 留まるべきか? と迷う。翌日、旦那は番頭に「昨日はエライとこで会ったな」。断のサゲは「エライとこ見られて、こらあーもう百年目やと思いました」。

来月4月号では、大阪の桜の名所を案内します。
(イラスト筆者)

著名営業案内

(順不同)

キハラ工芸(株) 中央区淡路町2-1-10 TEL.6943-7955 FAX.6943-7958	ウエノ(株) 淀川区西中島7-4-17 TEL.6301-1555 FAX.6301-1557	(株)一心社 天王寺区大道1-14-15 TEL.6771-1121 FAX.6772-6970	邨田印刷紙器(株) 福島区鷺洲2-5-30 TEL.6451-1051 FAX.6451-3386
サン美術印刷(株) 東成区東今里2-15-30 TEL.6976-0231 FAX.6978-2807	大兼印刷(株) 天王寺区清水谷町15-20 TEL.6762-4131 FAX.6762-5815	(株)美生社 西成区出城1-7-4 TEL.6647-8555 FAX.6647-3176	カキモト化工(株) 門真市月出町9-10 TEL.6901-3821 FAX.6905-9248
レスター工業(株) 中央区糸屋町2-3-2 TEL.6941-8572 FAX.6941-0781	大興印刷(株) 大阪市中央区常盤町1-2-13 TEL.4794-0086 FAX.4794-0087 神戸ポートアイランド工場 神戸市中央区港島南町4-6-3 TEL.078-303-3660 FAX.078-303-3669	(株)フリーテック 天王寺区寺田町1-3-8 TEL.6772-3300 FAX.6772-6424	グラフィックアーツ大阪(株) 東大阪市菱屋西6-2-23 TEL.6789-1001 FAX.6789-1009
大阪印刷工業(株) 八尾市若林町2-114 TEL.072-949-3777 FAX.072-949-6843	松本印刷(株) 中央区上町1-15-36 TEL.6762-9151 FAX.6762-7292	(株)NPCコーポレーション 北区天満1-9-19 TEL.6351-7271 FAX.6352-7479	岩岡印刷(株) 住之江区中加賀屋4-2-10 TEL.6685-5221 FAX.6685-5634
昌和印刷(株) 平野区瓜破南2-4-138 TEL.6707-1051 FAX.6790-4072	株式会社サンセイ 四ツ橋オフィス 〒550-0015 大阪市西区南堀江1-1-14 四ツ橋中基ビル6階 TEL.(06)6532-8811 www.sansei-int.co.jp 	寿印刷(株) 西淀川区歌島1-4-4 TEL.6471-3434 FAX.6472-9840	青葉印刷(株) 都島区中野町2-10-11 TEL.6351-5428 FAX.6351-5299
富士精版印刷(株) 淀川区西宮原2-4-33 TEL.6394-1181 FAX.6394-1199	(株)ケーエスアイ 西成区南津守7-15-16 TEL.6652-8000 FAX.6652-8894	白石封筒工業(株) 東大阪市高井田中4-1-22 TEL.6789-0018 FAX.6789-0028	

軟包装印刷の世界を変える
オフセット印刷で
フィルム印刷の弱点を克服!

高精細 短納期 小ロット
 様々なフィルムに印刷が可能!
 ●レーヨン ●和紙 ●クラフト

版代無料

袋巻/おしぼり/ナプキン/リフレコースター/伝票類/その他飲食店向けの印刷・加工もお任せください。
溝端紙工印刷株式会社 ■大阪営業所:大阪府堺市堺区南庄町1丁目3番2号
 TEL:072-227-4566 ■http://www.msp.co.jp

NEW パワーゾール NH30
 ブランケット&ローラー

★消防法非該当★
 ★有機則非該当★
 ★PRTR 法非該当★

■新しい洗浄成分の配合により、従来の
 消防法非該当洗浄剤に比べて溶解力
 を大幅に向上しました。(当社比)
 ■超低臭で部材にやさしく、適度な乾燥
 性で自動洗浄にも通しています。
 ■消防法非該当により危険物倉庫での
 保管は不要です。

NEW 色替え及び仕上げ洗浄剤
GLAZE CLEANER グレーズクリーナー

▶色替え洗浄に最適なグレーズ除去液 ▶特殊乳化剤の効果で処理後の洗浄が簡単
 ▶ローラーを停止しなくても使用できる高粘度液体
 ▶軟質微粒子とエマルジョンでグレーズを強力に除去

お問い合わせは **ウエノ株式会社** 製造元
 Tel: 06-6301-1555 **ウエノ株式会社** 上野化学工業株式会社

販促ワザ

「反響」を呼ぶ効果的なワザ、
 他社との「差別化」をはかるワザ、
 他にも様々な販促ワザを武器にしています。



株式会社ダイシンコラポレーション
 大阪市中央区備後町1丁目4番9号 シークスビル1階 〒541-0051
 TEL.06-6224-0533 FAX.06-6224-0733

SEARCH **ダイシンコラポレーション**
 URL http://www.daishin-inc.co.jp

たゆまぬ研究と品質管理で
 高品質な製品をお届けします

高性能UV印刷用インキローラー
アバントUVシリーズ

ゴムローラーのインキ転移性とゴム劣化性を従来品より大幅に
 改善することにより、高品質な印刷物が安定して得られます。
 また長期間使用できますのでコスト削減も可能です。



株式会社 加賀ローラー製作所
 本社 / 大阪市生野区中川5-3-13 TEL.(06)6751-1121
 URL http://www.katsura-roller.co.jp

【俳句】
早春の庭

早春の庭に風あり日射しあり
 風吹いてさゆれの木あり春の庭
 縁側に春日を受けつ庭眺む
 灯籠が庭木に隠れ春の庭
 山茶花の咲き乱れをり陽を受けて

平成三十年三月
 石川 ただし

大印工組元理事長 富士精版印刷(株)会長
 全国中小企業団体中央会元会長
石川 忠

ぜひともご利用ください!
無料! 各種相談のご案内

大阪印刷会館にて開催
予約制

お申し込み・お問い合わせ
 大印工組事務局
TEL.06-6353-3035
info@osaka-pia.or.jp

◎労務相談(10:00~12:00、13:00~16:00)
 50分/1人、先着5名/各開催日
 申込締切:開催日の1週間前

◎税務・法律相談(13:00~17:00)
 60分/1人、先着4名/各開催日
 申込締切:開催日の2日前

労務相談
 労務顧問の中尾文彦先生にご相談ください。
3/22(金)、4/5(金)、4/19(金)
 【ストレスチェックについて】【残業時間】【就業規則】等

税務相談
 税務顧問の森田昌宏先生にご相談ください。
3/22(金)、4/12(金)、5/10(金)
 【消費税】【税金】等

法律相談
 法律顧問の河端直先生にご相談ください。
3/27(水)、4/10(水)、5/8(水)
 【著作権】【著作権】【M&A】等

RICOH Pro C7210s/C7200s

- 全5色のスペシャルカラー印刷に対応
- 最大360g/m²の厚紙印刷対応
- 330.2×1260mm長尺印刷対応
- レザックや封筒など様々な用紙への対応力UP
- ノーカーボンN40の印刷に対応

RICOH
imagine. change.



ビジネスを変革する表現力

Value Special Color

リコージャパン株式会社 新規事業本部 PP事業部 西日本CP営業部 関西1グループ 〒541-0056 大阪市中央区久太郎1-6-29 TEL:050-3534-0191

「属性で括る」と、オンデマンド印刷は効率化する

出力業務効率化ソリューション

RICOH Total Flow BatchBuilder

RICOH Total Flow BatchBuilderは、大量に入ってくる多品種・少量のジョブを「使用する用紙」「後工程の種類」などの属性によって括り自動で実行。プリントオンデマンド印刷の業務効率を向上させます。



付加価値の高いオフ輪印刷は、富士精版へ

高品質を約束する、人と環境にやさしいオフセット輪転印刷工場

輪転印刷で高度な品質保証体制を実現した当社の主力工場である市島工場。丹波の豊かな自然と調和をめざし、人と環境に配慮した品質哲学から「常温ワンウェイシステム」が生まれました。A輪・B輪ともに各種加工をインラインで備えています。



■オフセット輪転機
A全判 横型両面8色刷…2台
B縦半裁判 両面8色刷…1台



A全判 横型両面8色刷



B縦半裁判 両面8色刷

会社見学随時受付中！

各種研修等にもご活用ください。

大阪府品質管理推進認定企業

富士精版印刷株式会社



本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目4番33号
東京支店 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目12番10号 神田竹尾ビル2階
市島工場 〒669-4342 兵庫県丹波市市島町矢代字才上377番1号

TEL.(06)6394-1181(代)
TEL.(03)3518-8188
TEL.(0795)85-1488

<http://www.fujiseihan.co.jp>

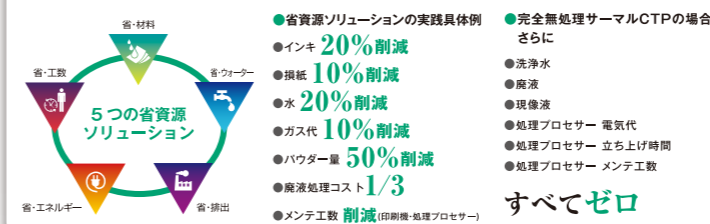
FUJIFILM
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。



もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために富士フィルムは提案します——成長は、「省資源」から。材料・工数・水・エネルギー・排出、これまでの「コスト」を減らし利益に還元。製版・印刷工程を軸にした、独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」があなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

FFGSは、戦略的「省資源」で、トータルコストダウンを支援いたします。



「減らす」がつくる、クオリティ

FUJIFILM SUPERIA

富士フィルム グローバルグラフィックシステムズ株式会社 大阪支社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町四丁目1番3号 大阪センタービル 06(4704)8401 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)



表現力は、想像力を超えて。

オンデマンドで、メタリックの世界へ。

業界初*、1パス6色プリントエンジンが、魅力的で訴求力に優れたメタリックカラーを、オンデマンドでスピーディーに実現します。ゴールド、シルバー、ホワイト、クリアーの特殊トナーから最大2色を選択し、CMYKトナーを組み合わせることで、多彩な印刷表現を実現。プリントビジネスの可能性をより鮮やかに広げます。
*乾式電子写真方式。2017年10月現在。

イリデッセ プロダクション プレス
Iridesse™ Production Press



写真はオプション装着時

富士ゼロックス株式会社 www.fujixerox.co.jp/ Xerox, Xeroxロゴ、およびFuji Xeroxロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。
富士ゼロックス大阪株式会社 www.fujixerox.co.jp/os/ 〒541-0042 大阪市中央区今橋2-5-8 TEL 06-6205-3001

